

中部大学春日丘中学校 中学入試確認ドリル 社会〈歴史②〉

1. 〈基本用語チェック〉

- ① 佐賀県にある弥生時代の大規模な環濠集落のあとを何といいますか。
- ② 3世紀前半の邪馬台国の女王の名前を何といいますか。
- ③ 青銅器や鉄器などの金属器が伝わったのは何時代ですか。
- ④ 聖徳太子は、政治の理想と役人の心得を何にまとめましたか。
- ⑤ 聖徳太子が家がらによらず、才能のある人を採用した制度と何といいますか。
- ⑥ 607年に遣隋使としておられた人物は誰でしたか。
- ⑦ 都が平城京に移されたのはいつでしたか。
- ⑧ 聖武天皇が使っていた品物や宝物がおされめられているのはどこですか。
- ⑨ 諸国をまわって仏教を広め、土木工事を進めた僧は誰でしたか。
- ⑩ 苦心して日本にわたり、唐招提寺を建てた中国の僧は誰でしたか。

2. 〈説明問題にチャレンジしてみよう〉

弥生時代、米作りが始まると身分の差が生まれてきました。それはなぜですか、説明しなさい。

1

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩		

2

↑ この線で折ってドリルを行きましょう。

【解答】

1. ①吉野ヶ里遺跡 ②卑弥呼 ③弥生時代 ④十七条の憲法
⑤冠位十二階 ⑥小野妹子 ⑦710年 ⑧正倉院 ⑨行基 ⑩鑑真

2. 米作りが始まり、作物をたくわえられるようになると、上手に作る人ができた人、できなかった人により貧富の差がうまれた。また、大がかりな協同作業も多く、指図する立場の人々も生まれ始めたため。